

Course number		U-LAS28 10001 SJ48									
Course title (and course title in English)		アラビア語Ⅰ A（文法） A1101,A1102 Primary Arabic A			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,OKA MARI				
Group		Languages		Field(Classification)							
Language of instruction		Japanese		Old group		Group C		Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters		2025・First semester	
Days and periods		Tue.3/Tue.5		Target year		All students		Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]											
<p>アラビア語は、世界で3億人以上の人々によって話されている、話者人口では世界第4位のメジャー言語であり、地理的には、西アジアから北アフリカまで、二大陸にまたがる広域言語です。歴史的には、世界の先進文明であったイスラーム文明の共通語であり、現代的には、18億人が信仰するイスラームの聖典の言語です。そのようなアラビア語を学ぶことは、私たちの思考を規定している自文化中心主義と西洋中心主義を相対化し、私たちが生きるこの世界を、歴史的かつ同時代的に、よりダイナミックなパースペクティヴにおいて認識するための視点を手に入れ、それを深めることにつながります。</p> <p>授業では、歴史的にイスラーム文明世界の共通語であり、現代的にはアラブ世界の共通語である正則アラビア語（フスハー）の基礎文法を学ぶことを通して、アラビア語が“生きられている”アラブ・中東・イスラーム世界をより身近なものとして知ると同時に、アラビア語を実際に聴き、話し、書き、読むことを通じて、その内在的論理の一端を私たち自身が実際に生きてみることによって、私たちの世界認識と歴史認識を深めることを目的としています</p>											
[Course objectives]											
<p>1年間の授業を通じて、最終的に、</p> <ul style="list-style-type: none">・自分でアラビア語の辞書を引いて、時事ニュースや小説など、アラビア語現代文の読解に取り組めるようになる、・なぜ、初修外国語としてアラビア語を選択したのか等についてアラビア語で表現できるようになる、・現代世界とその歴史について、その地に生きる人間たちの生を通して理解する視点を得る、ことが目標です。 <p>そのため、前期の授業では、</p> <ul style="list-style-type: none">・アラビア文字を読み、書くこと（4月前半）、・正則アラビア語の基礎文法を理解すること、・3語根システムを理解し、基本的な単語について、3語根に還元し、独力で辞書が引けること、・基本構文を修得し、簡単な文章を読み、書き、話すこと、・アラビア語の定型表現の背景を成すイスラーム文化について理解すること、・アラブ・中東・イスラーム世界について知ること、 <p>を目指します。</p>											
[Course schedule and contents])											
<p>演習の授業と連動させながら、前期で、アラビア語の基礎文法をひととおり学習します。全体的な流れとしては、概ね教科書の順番どおりですが、教科書では、半ば（第7課）まで進まな</p>											
Continue to アラビア語Ⅰ A（文法） A1101,A1102(2)											

アラビア語ⅠA（文法）A1101,A1102(2)

いと「動詞」が出てきませんので、動詞に関しては、第5週目あたりから学習します。
基礎的な文法事項の学習は前期前半で終え、後半は、動詞の活用変化を理解し、覚えることに主眼がおかれます。また、後半から、講読用のテキストもあわせて用いながら、既習の文法事項を復習・確認すると同時に、動詞の活用を実践的に学習します。
教科書の文法事項の学習スケジュールとしては、概ね以下のようになります。

4月 アラビア文字と発音、
名詞文、名詞と冠詞、性、格、形容詞
人称代名詞（独立形、非分離形）
5月 中間テスト（GW明け）
名詞の数（双数、複数）、規則複数、不規則複数、
所有を表す表現、関係節
動詞文（完了形、未完了形）
6月 動詞（接続形、短形、命令形）
動詞Kaana、派生形（II、III、IV、V、VI、VII、VIII、IX、X）
7月 不規則動詞（第1語根waw 動詞、くぼみ動詞、弱動詞）、
特殊な動詞、
数詞（3～10、11～19、20～99、100～）
期末テスト

GW明けに中間テストをおこないます。また、小テストをほぼ毎回、実施します。

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

授業への積極的参加度、課題への取り組み方、小テストおよび期末テストから、総合的に判断します。成績評価基準の詳細については授業中に指示します。

なお、前期期末テストでは、規則動詞完了形、未完了形、動詞kaanaの完了形、未完了形、未完了短形の活用、動詞派生形（II～Xの完了形、未完了形、動名詞）の修得を合格の必要条件とします。

[Textbooks]

黒柳恒男、飯森嘉助『現代アラビア語入門』（大学書林）ISBN:978-4475018388

[References, etc.]

（References, etc.）

池田修、竹田新『現代アラビア語小辞典』（第三書館）（毎回、授業で辞書の引き方を練習しますので、必ず持参してください。）

竹田敏之『アラビア語表現とことんトレーニング』（白水社）（夏休みの復習に活用することをお勧めします。）

[Study outside of class (preparation and review)]

前期前半は、とにかく覚えるべき文法事項が多いので、復習が重要です。
しっかり復習し、記憶に定着させましょう。授業の前の日だけ1時間学習するよりも、毎日10分、学習する方が、語学は効果があります。
後半は、テキストを講読しますので、予習も重要になります。かならず予習して臨みましょう。
また、テキストを繰り返し、声に出して、音読しましょう。
PandAに随時、練習問題や課題をアップします。

Continue to アラビア語ⅠA（文法）A1101,A1102(3)

アラビア語ⅠA（文法）A1101,A1102(3)

[Other information (office hours, etc.)]

語学はスポーツと同じです。日々の練習（学習）の積み重ねが何よりも大切です。アラビア語は決して超難解な言語ではありませんが、テスト前の俄か勉強だけで対処できるほど甘い言語でもありません。英語とは文字も異なりますので、時間をかけて慣れ親しむことが必要です。また言語系統も異なりますので、授業で説明を聞かずに一人で教科書を読んだだけでは、理解できない事柄も多いと思います。授業の進行速度も速いので、授業には欠かさず出席することが大切です。

とはいえ初めのうちは授業に出ていても、分からないことだらけだと思います。でも、それでかまいません。授業では、文法の要点を何度も繰り返し説明しますので、学習を続けていくうちに、アッラーの思し召しがあれば、しだいに分かってくるでしょう。スポーツと同じで、最初のうちは楽しいことよりしんどいことの方が多いと思いますが、そのうち、しんどさも含めて楽しくなってくるので、諦めずにがんばってください。

4月の最初には文字さえ知らなかったのが、7月の終わりには、夏休みに何をするか、アラビア語で書いたり、話せたりするようになっていきます。

[Essential courses]